Water Quality Association MEMBER

EXPERT MARINE Z

ウォーターユニットシステム／観賞魚用浄水器

エキスパートマリンZ

取扱説明書

このたびは「観賞魚用浄水器エキスパートマリンZ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、後日お役に立つこともありますので、大切に保管してください。

Marfied
株式会社マーフィード

安全のため必ずお守りください。

●ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので、必ずお守りください。

絵表示の例 ⃠ 記号は「禁止」(しないでください)を示します。 ❗ 記号は「強制」(必ずしてください)を示します。

⚠ 警　告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⃠

飲料用には絶対使用しない。
飲用すると腹痛などを起こすことがあります。

加圧ポンプ運転時は絶対に触らない。
やけどの原因になります。

加圧ポンプを濡らしたり、布などで包まない。
感電・火災の原因となります。

⚠ 注　意

人が傷害を負う可能性及び*物的損害の発生が想定される内容。
(*物的損害とは、家屋、家財、家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。)

❗

生産水は使用前に必ず水質(残留塩素、pHなど)・水温を測定し、調整を行なってから使用する。
水質の調整をせずに使用しますと、生体が死にいたることがあります。

貯水タンクには必ずオーバーフローラインを設ける。
オーバーフローラインが無い場合、給水を止め忘れると被害が拡大します。

浄水器を使用する際は必ず流し台など排水設備のあるところで使用する。
排水設備の無いところで使用すると水漏れの際、被害が拡大します。

フィルターは定期的に交換する。
寿命の過ぎたフィルターを使用すると、故障の原因となります。

加圧ポンプを使用する場合は12時間に1時間の割合でポンプを休ませる。
休ませないで運転すると故障の原因となります。

⃠

水道水の処理以外には使わない。
水槽内飼育水のろ過等には使用できません。

ご使用前に必ず各接続部がしっかり接続されていることを確認する。
確認せずに通水すると、水漏れ等の原因となります。

本器を直射日光のあたる場所には、絶対に置かない。
ハウジング内に藻類が発生し、故障の原因となります。

長期間(二週間以上)常温に放置しない。
カビ等により、フィルターが使用できなくなる恐れがあります。

他社の交換フィルターを使用しない。
他社のフィルターは若干フィルターの規格が異なるため、フィルター外通水などにより本来の性能を引き出せません。純正フィルターをご使用ください。

改造をしない。
水漏れやフィルター外通水の原因となる恐れがあります。

フィルターを入れたまま長期間放置しない
長時間放置するとフィルターが使用できなくなることがあります。

湯沸し器などからの温水を絶対に通水させない。
湯沸し器などで温水を使用すると、立ち消えなどにより火災の原因となる恐れがあります。

過剰に水圧をかけない。
メンブレンハウジングの耐圧性は7kg/cm²です。これ以上の圧力では破損する恐れがあります。

地下水、または地下水を水源とする水道では使用しない。
フィルターがすぐに詰まる恐れがあります。

本器を0℃以下のところ、凍結の恐れのあるところに設置しない。
凍結によりハウジング・メンブレンが破損する恐れがあります。

- フィルターの通水可能温度は4℃～38℃です。
- 生体の病気、死亡、水草の枯れ、あるいは水漏れ事故等についての補償は一切いたしません。
  あらかじめご了承ください。

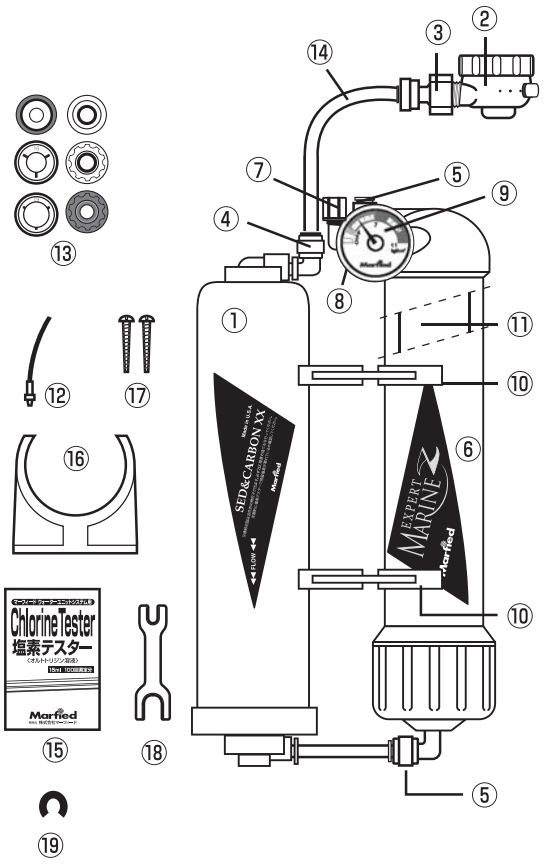
はじめに

本器は水圧4.2kg/cm²、水温25℃の条件での生産量を基準としております。地域・季節による増減があり、必要に応じて加圧ポンプまたは減圧レギュレーターが必要となる場合があります。あらかじめご了承ください。

現在日本の水道水の水質は浄水処理場の浄化方式の違いや水源の違い、または地域の違いによってかなりの差があります。各フィルターの処理水量はある程度の範囲をもって表記しておりますが、表記の寿命よりも短期間で交換時期がくる場合もございます。あらかじめご了承ください。また温泉の近くや地下水を原水としている地域では、石灰や多量の金属イオンを含んでいることが多く極端にフィルターの寿命を短くすることがあり、本器のご使用はお勧めできません。水道管の老朽等で赤錆の多い場合や新しい配管で接合剤などが残っている場合も同様です。

浸透膜水温別生産量増減係数表	
35℃	1.39
30℃	1.20
25℃	1.00
20℃	0.84
15℃	0.67
10℃	0.53
5℃	0.38

構成部品



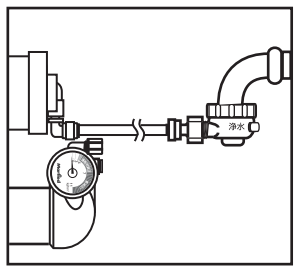
1 セディ&カーボンXX
2 マルチコック
3 DMフィメールアダプター1/4×1/2
4 DMチューブエルボ1/4×1/4
5 DMメールエルボ1/4×1/8
6 メンブレンハウジング
7 JACOフィメールエルボ1/4×1/8
8 ティージョイント1/8
9 水圧ゲージ
10 クリップダブル(MH用)
11 マリンメンブレン

付属品

12 排水調節チップ……2種
13 取付アダプター ……計6個
14 ハードチューブ1/4 ……5m
15 塩素テスター……1個
16 クリップメンブレン用 ……2個
17 ビス4.5×20……2個
18 JGスパナ ……1個
19 DMロッキングクリップ……6個

①本体とマルチコックの接続

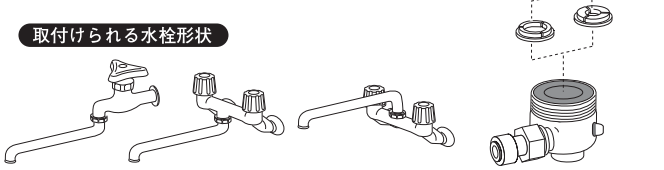
マルチコックの分岐部と本体の給水口に適当な長さに切ったハードチューブをしっかりと差し込み、給水ラインをつなげます。

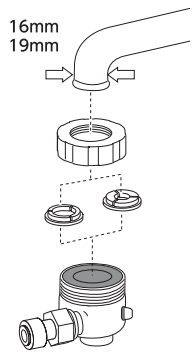


マルチコックの取付方法

【先端がふくらんだ蛇口の場合】

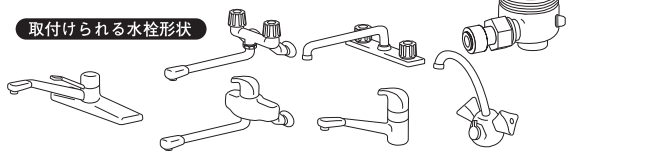
1 マルチコックのリングの後にワンタッチリングをはめ込みます。
2 蛇口の先をしっかりとパッキンに当てリングを締め上げしっかりと取付けます。

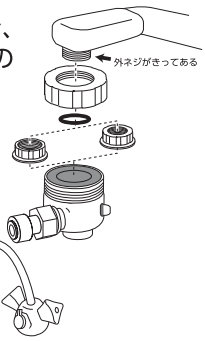




【泡沫のついた蛇口の場合-1】

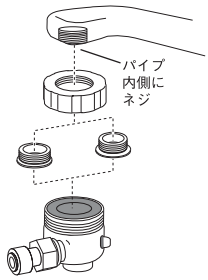
1 泡沫を取り、泡沫に内ネジがきってある場合、泡沫アダプター(外ネジ用)をマルチコックのリングに通し、しっかりと固定します。
2 次に蛇口の先をしっかりとパッキンに当てリングを締め上げしっかりと取付けます。



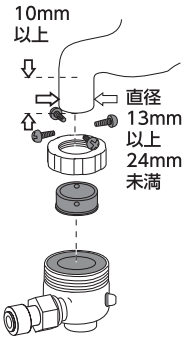


【泡沫のついた蛇口の場合-2】

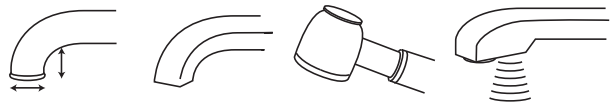
1 泡沫を取り、泡沫に外ネジがきってある場合、泡沫アダプター(内ネジ用)をマルチコックのリングに通し、しっかりと固定します。
2 次に蛇口の先をしっかりとパッキンに当てリングを締め上げしっかりと取付けます。



【先端がふくらんでいない蛇口】

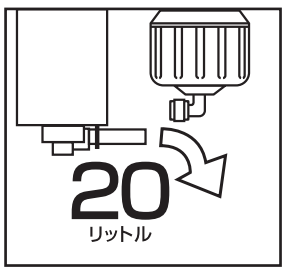


取付けられない水栓形状の例



②セディ&カーボンXXの初期通水

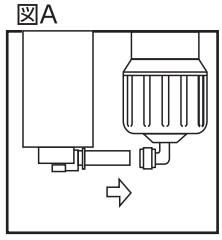
セディ&カーボンXXは新しく使用する際、最初は活性炭の微粒子が出るためセディ&カーボンXXから20L程度の水を流し活性炭の粒子を洗い流してください。



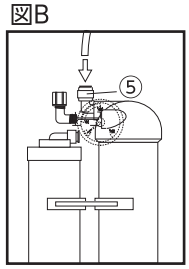
③通水ラインの接続

セディ&カーボンXXの初期通水が終わったら、セディ&カーボンXXとエルボ(図A)、更に付属のハードチューブを適当な長さにカットし、純水口(図B-⑤)につなげます。
*純水と表記されておりますが、生産水は純水ではありません。

図A



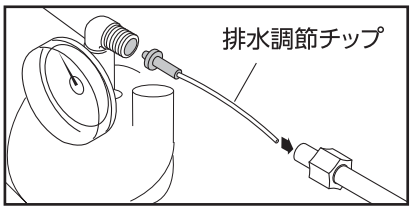
図B



④ホースの接続確認

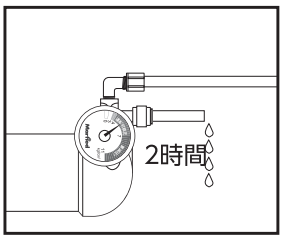
下図の各部に青いロッキングクリップをフィッティング部に差し込みロックします。

⑤排水調節チップの接続



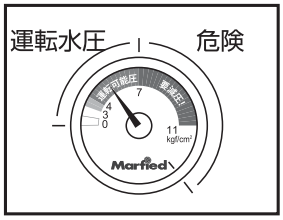
排水調節チップを図のようにハードチューブに取付け排水ラインに接続します。
50の場合:生産水:排水（黄）‥‥約1:3
（茶）‥‥約1:1
75の場合:生産水:排水（緑）‥‥約1:3
（黄）‥‥約1:1
150の場合:生産水:排水（白）‥‥約1:3
（緑）‥‥約1:1
基本的に1:3の比率でご使用ください。
生産量が少ない場合は、1:1の設定に変えて使用してください。1:3で使用した方が膜の寿命は延びます。

⑥メンブレンの初期通水



マルチコックのコックを浄水側に向け水道をひねります。新品のメンブレンフィルターはTDS値が安定せず、高い値で生産されますので新メンブレンを使用する際は最初の2時間程度の生産水は使用せず、それ以降に生産されたTDS値の安定した水をご使用ください。

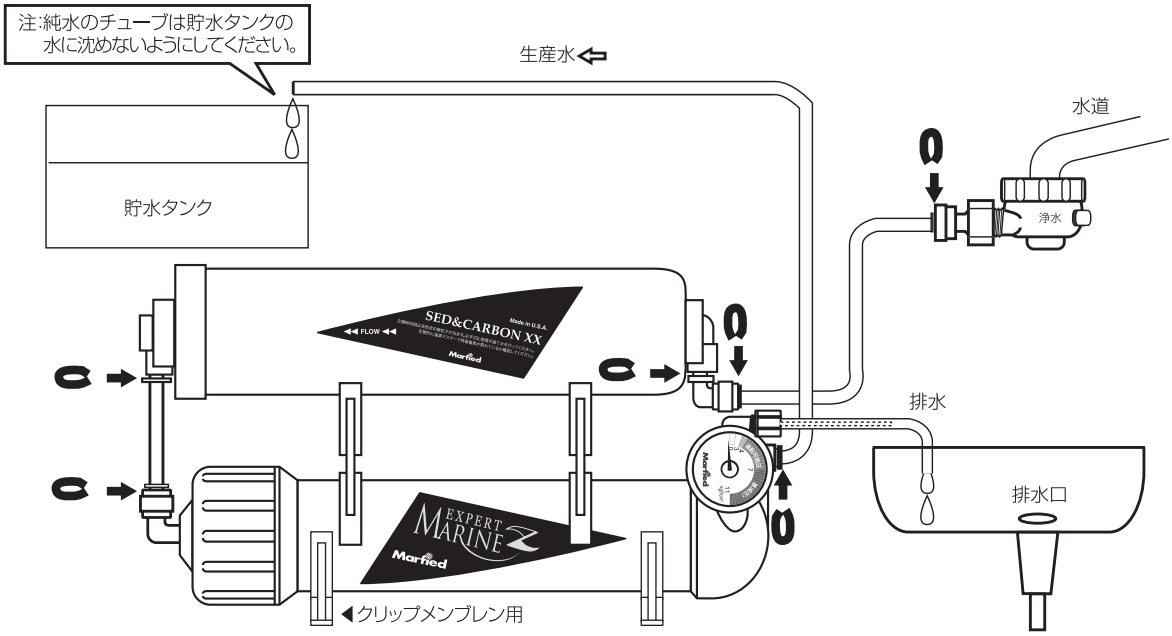
⑦水の生産



※水圧が3kgf/㎠に満たない場合は
針はほとんど動きません。

これで準備は全て完了です。水圧が7kgf/㎠を越えないように注意しながら水を生産してください。7kgf/㎠を越える場合は水道の蛇口をすこしずつ閉め、7kgf/㎠以下に抑えてください。
※水が溜まったら蛇口を閉めて、マルチコックのレバーを戻します。

完成図



「クリップメンブレン用」は床面等に置く場合に取付けてください。
※吊り下げて使用すると、本体の重さでクリップが変形し、落下する恐れがあります。
※壁面などに固定したい場合は、別途「クリップメンブレン用」を2個お求めいただき、
セディ&カーボンXXにも取付け、4点で固定してください。

純水の使用

海　水

必要があれば別売のRGダッシュにより、純水を処理してから貯水槽に貯めます。
残留塩素がない事を確認し、人工海水を溶かし、比重を合わせます。(中和剤などが含まれている塩では純水の効果が薄れますのでお勧めできません。)
一日エアレーションを行います。pH、KH、水温を測定し、調整してから換水してください。

初回以降は使用前に10L程度の浄水器内にたまっている水を捨ててから使用してください。(前回の残水を捨てるため)
セディ&カーボンフィルターの寿命を付属の塩素テスターで測定してください。残留塩素が検出された場合はただちにセディ&カーボンフィルターの交換を行ってください。残留塩素が出たまま使用しているとメンブレンが破損します。

保　管

メンブレン等のフィルターは毎日の使用が好ましいのですが、二週間以上使用しない場合は各フィルターをハウジングより取り出し、ラップに包んで冷蔵庫に保管してください。(逆浸透膜が冷蔵庫内で凍結・乾燥しない様にご注意ください)

フィルター交換

セディ&カーボンXXフィルターの交換

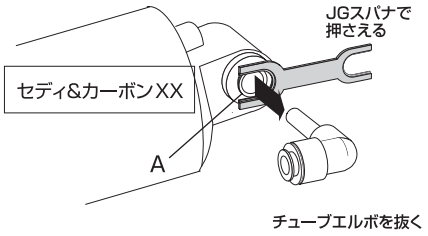
交換目安

寿命は10〜20tですが、以下のような場合は直ちに新しいフィルターに交換してください。

1 流量低下
2 残留塩素の検出
3 6ヶ月間使用した場合

交換方法

1 ロッキングクリップ(青)を外し、フィルター両端についている接続部AをJGスパナで押さえながらチューブエルボを抜きます。
2 新しいフィルターを用意し、フィルター両端についている接続部Aにしっかりと差し込んでください。
3 再度ロッキングクリップを入れてください。
4 セディ&カーボンXX交換時初回は20L程度の水を捨ててからご使用ください。



メンブレンの交換

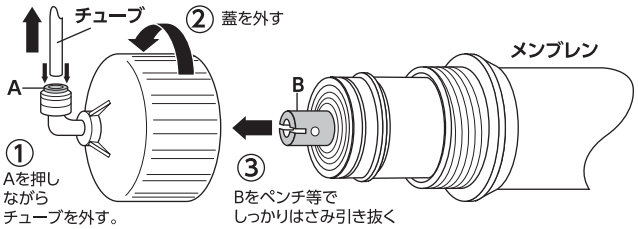
交換目安

メンブレンの寿命は約1年〜3年程度ですが水質、水圧などの使用状況によって異なります。以下のような場合は直ちに新しいメンブレンに交換してください。

1 目詰まりによる水量の低下(水温、水圧による場合を除く)
2 除去能力の低下(TDS値の上昇)

メンブレンの交換

交換方法（図-3参照）



（図-3）

1 メンブレンハウジングの蓋側のハードチューブをはずします。
2 メンブレンハウジングをクリップから取り外します。
3 蓋を開けて、メンブレンのパイプ部をペンチなどでしっかり挟み、引き抜きます。
4 新しいメンブレンをしっかりと奥まで差し込みます。
5 蓋をしっかりと締め、クリップに固定します。
6 1ではずしたハードチューブを再度しっかりと接続し、終了です。
7 5ページ⑥のメンブレンの洗浄を行って保存液を洗い流してからご使用ください。

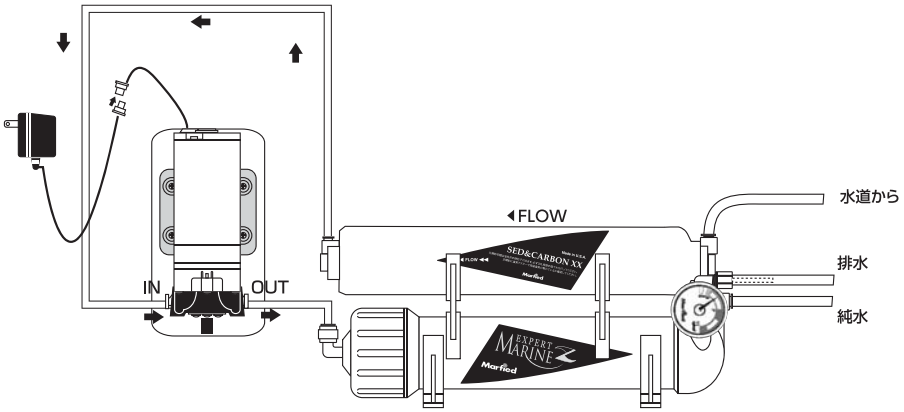
交換フィルター

セディ&カーボンXXフィルター
マリンメンブレン 50 / 75 / 150

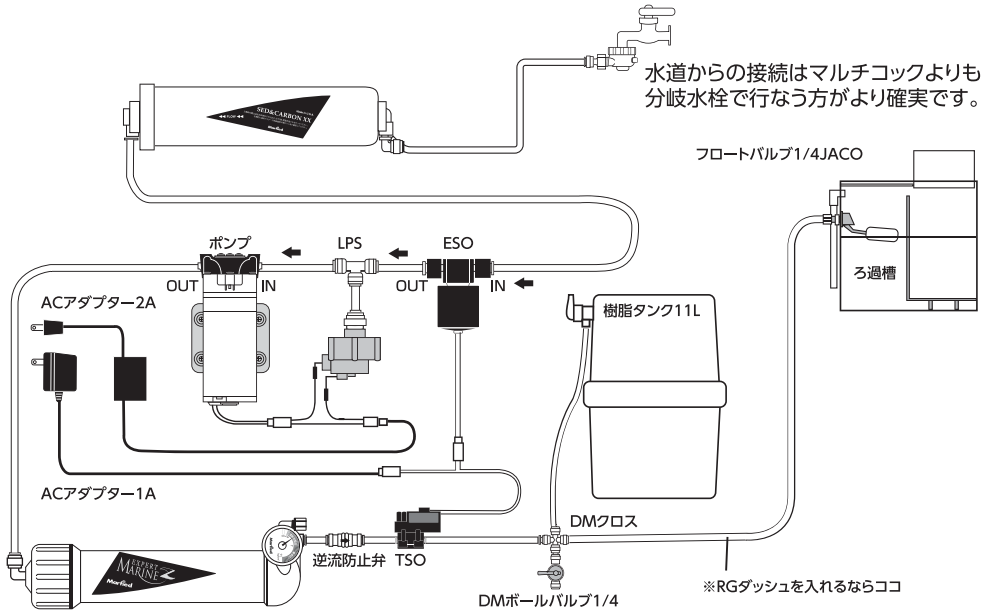
オプショナルパーツ

水道水に圧力が足りない場合・・・ マンションや水圧の低い地域では純水の生産量が低下してしまいます。この様な地域では、メンブレンの前に加圧ポンプを接続し、加圧する必要があります。
※ウォーターストッパーとの併用はできません。

◆ 加圧ポンプキット(ローフロー用)・・・エキスパートマリンZ　50G用
◆ 加圧ポンプキット(ハイフロー用)・・・エキスパートマリンZ　75G&150G用



◆加圧ポンプをつけて、ろ過槽の水位を一定にするための自動給水制御



●別に用意すべきもの
ファイナル制御キット(樹脂タンク、逆止弁、TSO、ESO、ACアダプター1A、DMクロス、タンクエルボバルブ、ボールバルブ、フロートバルブ)
加圧ポンプキット
LPP
RG ダッシュ(必要な場合)

オプション

◆ エコTDSメーター

水の中に溶け込んでいる不純物の総量を数値で表示します。
水質調整やメンブレンの交換時期の目安を知るのに大変便利なメーターです。
海水・汽水には使用できません。

◆ RGダッシュ

4種類のイオン交換樹脂により、硝酸・ケイ酸等のRO残存レベルを限界まで引き下げます。

本書の内容は2013年9月現在のものです。本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。本書に記載されている内容について、予告なしに変更することがあります。